ニュース明誠

MEISEI HIGH SCHOOL MN SINCE 1957

発行 明誠高等学校

希望の進路に続々 内定 就職戦線にも春の兆し

胸を膨らませ旅立ちの時

今日3年生が、新しい世界に向けて希望で胸を膨らませ、思い出深い学び舎を旅立つ。今年の進路状況は3年生の努力により、就職・進学とも、大変良好な結果となった。

現在、高校生を取り巻く就職求人状況は、氷河期・超氷河期といわれた昨年までに比べ、かなり回復傾向にあるが、依然として島根県内や益田市内は厳しい状況である。その中にあって、本校は70数名の生徒（管内の高校では一番多い人数）が、100％近い内定率を上げることができた。

一方進学は、18才人口の減少により、全体としては容易化しているが、特別な分野、学校ではいまだ厳しい状況は続いている。本校では、確かな学力を土台にした進学はもとより、資格や特技を生かして、ハイレベルな大学への進学を実現させた。画一的でなく、個々の特性を生かした明誠高校らしい結果であった。卒業生の活躍に大きなエールを送りたい。おもな就職先・進学状況は次のとおり。

おもな進学先

立命館大学	関西学院大学
専修大学	国士舘大学
亜細亜大学	東洋大学
福岡大学	広島経済大学
日本女子体育大学	関西福祉科学大学
花園大学	愛知工業大学
島根県立大学	島根県立大学短期大学部（看護）
石見高等看護学院	リハビリテーションカレッジ島根

など

おもな就職先

山陰合同銀行	もみじ銀行
島根益田信用組合	西いわみ農業協同組合
日本旅行	マツダ
山崎製パン	福屋
イズミ	ダイハツ工業
阪急ホテルマネジメント	西日本電気テック
島根中井工業	シマネ益田電子
介護老人保健施設アゼーリみずすみ	社会福祉法人ミレ岡見

など

卒業記念品贈呈

3年生卒業生141名より、卒業記念品として製氷機および冷水機が学校に贈呈された。製氷機は保健室に設置され、病気や怪我等のアイシング用として使用されるほか、夏場には運動部等への有効利用が期待される。また冷水機は体育館入口に設置され、体育授業や部活動時に多くの生徒がのどの渇きを潤すことができる。価値のある記念品を贈呈いただいた卒業生に感謝するとともに、大切に末永く利用させていただくことを約束したい。

目録

一、製氷機　一台
一、冷水機　一台

右卒業記念品として贈呈いたします

平成十九年二月二十八日
平成十八年度卒業生一同

明誠高等学校長　殿

卒業表彰者決定 外部団体賞 校内賞 123名受賞

卒業生3年間努力の証し

平成18年度の卒業時における表彰者が表の通り決定した。外部団体表彰では、日本私立中学高等学校連合会賞には、普通科・町田詩歩さんが、産業教育振興中央会賞には、情報科・松本泰佑くんと福祉科・岩﨑望希さん。全国商業高等学校長協会賞には情報科・水津祐美さんが受賞した。その他の賞にも3年間顕著に努力した生徒が選ばれた。（一覧表参照）

また校内賞として、クラブ功労賞には全国大会で活躍した卓球部・珠算部・ワープロ部の20名が、皆勤賞は10名、精勤賞18名が受賞した。表彰されたみなさん心よりおめでとう。尚表彰式は、卒業式前日に行われ、各個人への表彰伝達は、卒業式最後のホームルームで担任より手渡される。

卒業表彰者一覧表

賞名		表彰者名
私立中学高等学校連合会賞		町田詩歩
産業教育振興中央会賞		情報科　松本泰佑　福祉科　岩﨑望希
全国商業高等学校協会賞		水津祐美
島根県産業教育振興会賞		情報科　塩瀬智子　福祉科　岡本　巧
島根県高等学校職業資格取得者等顕彰表彰		水津祐美　松本泰佑　山田真希　折山留美　村上祐紀　野海智華子　野村綾乃　中島心也　永田修平　田倉竜太　豊田竜二　岩谷貴文　水津聖臣　右田正樹　籾山進一郎
全国珠算連盟賞		村上祐希
島根県卓球協会優秀選手賞		山本祐馬　青木優志　大内健裕　塩瀬智子　森脇　静　桑原真帆花　町田詩歩
島根県高等学校体育連盟賞		山本祐馬　大内健裕　塩瀬智子　森脇　静　桑原真帆花　町田詩歩
島根県高等学校野球連盟賞		寺戸朋幸
島根県高体連バスケットボール部敢闘賞		豊田竜二　豊田　愛
益田ロータリークラブ賞		齋藤恵理香
高校生新聞社賞		塩瀬智子　森脇　静　桑原真帆花　町田詩歩
クラブ功労賞	卓球部	仲山拓真　松永修平　山本祐馬　青木優志　根間真樹　大内健裕　末永宗一郎　塩瀬智子　森脇　静　桑原真帆花　町田詩歩
	ワープロ部	野海智華子　野村綾乃　山田真希　水津祐美　矢萩さゆみ
	珠算部	廣石千絵　折山留美　村上祐紀　益成百合
皆勤賞		塩瀬智子　福原成巳　松永修平　山田真希　椛沢正則　安永秀彰　李原恵美　大畑彩夏　俵由加里　山下舞子
精勤賞		加部一磨　郷田大地　田中　茜　仲山拓真　山本祐馬　折山留美　斉藤　孟　西川啓太　水津聖臣　水津祐美　藤井裕也　岩﨑望希　河野妙美　佐々木美穂　末永宗一郎　杉本裕美子　益田　綾　吉松伸浩

過去最高の検定上位資格取得 全商検定 日検検定

介護福祉国家試験に27名挑む

情報科

情報科では、希望の進路実現と自身のキャリアアップを目指し、検定資格取得に力を注いでいる。今年もたくさんの生徒が意欲的に取り組み素晴らしい結果を残した。各検定協会が定める卒業時における表彰者がこのほど決まった。

全国商業高等学校協会（全商）主催の検定資格では、第1級4種目合格に水津祐美さんと3種目合格に4名の計5名が協会賞を、同じく2種目以上合格の17名（過去最高）が島根県商業教育研究会賞を受賞した。また、日本情報処理検定協会（日検）主催の第1級5種目合格者の3名には同会長賞が、3種目以上合格の7名には同検定委員長賞を受賞した。（受賞者名は表参照）

検定資格取得は地道な努力の積み重ねであり、受賞したみなさんには大きな敬意を表したい。おめでとう。

福祉科

先ごろ福祉科3年生27名が介護福祉士の国家試験に挑戦した。高校生には難関といえるこの資格も近年本校ではめざましい実績を残している。春にはたくさんの受験者に吉報が伝えられることを願っている。

検定資格取得による表彰者一覧表

賞名		表彰者名
全国商業高等学校協会賞	4種目	水津祐美
	3種目	松本泰佑　山田真希　折山留美　村上祐紀
島根県高等学校商業教育研究会	2種目	水津祐美　松本泰佑　山田真希　折山留美　村上祐紀　塩瀬智子　水津悠太　野海智華子　田倉竜太　豊田竜二　中島心也　永田修平　野村大河　村上恵理　脇　春奈　岩谷貴文　水津聖臣
日本情報処理検定協会会長賞	5種目	野海智華子　豊田竜二　水津聖臣
日本情報処理検定協会検定委員長賞	3種目	野村綾乃　中島心也　永田修平　田倉竜太　岩谷貴文　右田正樹　籾山進一郎

韓国の感動を再び！

韓国研修旅行報告会を開催

プレゼンテーションをする生徒

10月に実施された韓国研修旅行の報告会が11月25日に本校体育館で行われた。当日は全校生徒の他に保護者席も設置し、生徒発表に熱心に耳を傾けていただいた。この報告会の目的は本校が力を入れる国際教育の一環として、研修旅行の学習状況や感想反省を含めた学習発表として、情報機器を用いてのプレゼンテーション能力向上である。

また1・3年生にとっては研修旅行の理解や関心を深めることにある。

報告会では最初に韓国研修旅行の全日程をまとめたビデオが約20分間上映され、その後、各クラスの代表がそれぞれの部門に分かれてプレゼンテーションを行った。報告会の総合司会を担当した野村春一君は「とても緊張した。でもみんな遅くまで残って発表会の準備をしている姿を見て、僕も精一杯頑張らなくては…と思った。」と感想を述べた。

来年度以降も、更に国際教育内容充実に力を注いでいきたい。

タイムテーブル

▼研修旅行ビデオ報告
（発表者　大庭　美保）

▼プレゼンテーション
観光・情報について
（発表者　大庭咲陽子）
食事について
（発表者　渡邊はるな）
平和教育について
（発表者　浜咲　祐大）
交流会について
（発表者　三川　耕男）
学科別研修・情報科
（発表者　谷口　仁亮）
学科別研修・福祉科
（発表者　佐々木美帆）
学科別研修・普通科
（発表者　岡　亜樹）
まとめ
（発表者　豊田　洋平）

▼感想文（優秀作品賞）
（発表者　藤井　美幸）

2年福祉科の藤井美幸さんが、韓国観光公社主催の韓国修学旅行感想文コンクールに応募し、佳良賞を受賞した。

かるた・神楽に感動

熱弁をふるう弁論 最優秀賞 益田 綾さん

11月1日、毎年恒例の芸術鑑賞会と校内弁論大会がグラントワ大ホールで行われた。

今年の夏に全国高校総合文化祭が島根県で開催される。このグラントワも「小倉百人一首かるた部門」の会場となる。こうした機会に少しでも地元開催競技のかるたに興味関心を持って欲しいという願いをこめて、競技かるたの模範試合の鑑賞が行われた。講師には島根県かるた協会から福原慎太郎六段と、益田市かるた協会から牧原直也四段をお迎えし、その素早い動作に会場がどよめいた。かるたに続き、浜田市三隅町・河内奏楽中による、石見神楽が上演された。生徒は日ごろよく聞き慣れた石見神楽の笛や太鼓のリズムや煌びやかな衣装で踊る舞に、最後まで熱心に鑑賞していた。

また、芸術鑑賞前に行われた校内弁論大会では、予選を突破した5名が堂々と自分の主張を述べた。それを聞く生徒も静かに真剣に耳を傾け、素晴らしい弁論大会となった。最優秀賞には3年4組の益田綾さんの演題「大切なもの」が選ばれた。

芸術鑑賞

ピックアップ student!

全国高文祭を目指して

2年情報科　渡邊　はるな さん（高津中）

平成19年夏益田市で開催される、全国高文祭「小倉百人一首かるた部門」の生徒副実行委員長を務めることになった、情報科2年生の渡邊はるなさんを紹介する。渡邊さんは準備と並行して、昨秋から小倉百人一首の読手練習を始め、このたび全国高校読手コンクールに応募した。審査に合格すると7月の本大会で読手を務める。

渡邊さんのコメント

高校で始めて「競技かるた」を知りました。最初は、ルールもわからず戸惑う事ばかりでしたが、何度か試合のお手伝いをしているうちに、その魅力に引き込まれました。全国からこられる選手の皆さんに気持のよい試合をしていただくように、精一杯頑張りたいと思います。

春の全国切符獲得 中国大会第三位 女子卓球

県新人大会第5位 女子バスケット 守屋スキーで全国大会へ

全国大会でも活躍期待！ 石川県開催

全国選抜大会出場　女子卓球部

卓球部

このほど全国選抜卓球大会中国地区予選会が鳥取県民体育館で開催された。本校からは島根県予選を1ポイントも落とさずに優勝した女子団体と、苦しい予選を第3位で勝ち抜いた男子団体に出場した。男子は予選リーグで広島県優勝校と対戦し善戦したものの惜敗した。女子は予選リーグで全く相手を寄せ付けない戦いぶりで決勝リーグに進出し、上位6チームの決勝リーグ戦では、全国トップレベルの岡山県2校に対し互角の戦いを演じたが破れた。しかしその他の広島・山口・鳥取県優勝校には圧勝し、第3位となり、3月26日から石川県金沢市で行われる全国切符を獲得した。全国大会では上位進出に期待がかかる。

男子団体
予選リーグ
明誠③－2鳥取育英
明誠2－③近大福山

女子団体
予選リーグ
明誠③－0鳥取西
明誠③－0近大福山
決勝リーグ
明誠1－③山陽女子
明誠1－③就実
明誠③－0鳥取敬愛
明誠③－1府中東
明誠③－0岩国商業
第三位

バスケット部

先般開催された、県高校新人バスケットボール大会で女子が、第5位と健闘した。1、2回戦を圧勝し、臨んだ準々決勝では優勝候補松江東に対し、3点差で惜敗し涙を呑んだが、大きな自信にもつながった。春の大会に期待したい。

1回戦
明誠　98対6　横田
2回戦
明誠　79対46　浜田
準々決勝
明誠　50対53　松江東
第五位

スキー部

2年普通科の守屋恵理歌さんが、スキーの全国大会（富山県）、中国大会（島根県）に出場した。惜しくも上位進出はならなかったが健闘した。3月26日からは全国選抜大会（北海道）に出場する。活躍に期待したい。

スポーツ教室開催 永島昭浩氏 来校

11月25日に元ヴィッセル神戸FWで日本代表としても活躍された、現スポーツキャスターの永島昭浩氏をお迎えし、「ビクトリーサッカースポーツ教室」が開催された。本校体育館で行われた第一部の講演会では、永島氏のサッカーにかけた熱い思いを楽しいトークショーにより繰り広げられた。第二部のサッカー指導では、市内の中高生約80人を対象に、会場を益田陸上競技場に移して、ミニゲーム等を中心に貴重な時間を過ごした。

予餞会

2月19日、グラントワ大ホールにて3年生を送る予餞会が開催された。当日は軽音楽部によるバンド演奏やよさこい同好会による華麗な演舞と、洋画の名作「オーシャンズイレブン」が上演され、3年生は卒業前の楽しい時間を過ごした。

特集 夢をかなえた卒業生

平成17年度卒業生 福祉科　須川　清美 さん

今回は、昨年3月に卒業した須川清美さん（中西中）を紹介する。須川さんは、本校福祉科で熱心に勉学を取り、現在は福祉科で学んだことを生かし、地元の福祉施設であるデイサービスセンター共楽苑（桂平町）で訪問介護員として活躍中である。

須川清美さんからのメッセージ

介護・家事全般を要求される職業ですが、約一年働いてみて、人とかかわる仕事の大変さを実感しています。自分を成長させる職業につけたことに感謝し、高校で学んだ知識を生かして日々頑張っています。わたしもがんばりますので、みなさんも充実した高校生活を過ごされることを願っています。

※福祉科卒業生は須川さんのように、高校で学習した知識・技能を生かし福祉の第一線で活躍中である。益田市内だけでも約20名以上の先輩が福祉の仕事に従事している。

ご案内

卒業式	平成19年3月1日(木)
1日入学	平成19年3月24日(土)
入学式	平成19年4月10日(火)